

職業訓練 I 類 B (木材加工系) 専門問題 出題例

【出題内容】

択一式及び記述式で120分/職業訓練(該当系)の基礎的専門知識に関するもの

【問題構成】

2部構成

- 1 択一式問題 20問出題、20問すべて解答
- 2 記述式問題 5問出題、3問選択して解答

【出題例】

- 1 択一式問題

<例題>

治具に関する記述として、次のうち誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 丸のこ盤で棒材の溝突き加工をする際は、板ばねと押し棒を使用する。
- 2 面取り盤で倣い治具を使用して手動で切削する場合は、刃物の回転方向に被削材を送ると安全である。
- 3 自動一面かんな盤で数枚の薄板を幅決めする際は、箱型治具にはさんで削ると良い。
- 4 手押しかんな盤で短尺の材又は薄板を削る際は、押し板を使うと安全である。
- 5 ルータで止まり溝を加工する場合は、突き始めと突き止まりの位置にストッパーをつけると安全である。

(正答 2)

- 2 記述式問題

<例題>

切削と研削の違いについて、300字程度で説明しなさい。

(解答例省略)